

授業科目名 (英文名)	専門基礎演習 (Second-year Seminar)	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	2
担当教員	新澤 秀則	所属	
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>入門的な専門書を皆で読むことによって、専門書に親しむ。論理的な読解力と思考力を養う。 レポート作成によって、レポート作成の方法と形式、論理的な記述の方法を身につける。</p>		
講義内容・授業計画	<p>前期は、入門的な専門書を皆で読みます。毎回予告されたページを事前に読み、分担してレジュメにまとめて皆に説明します。その後、その箇所に関する質疑応答やディスカッションを行います。その場で答えられなかった質問については、調べて次の回に報告することを求める場合があります。 後期は、前期に読んだ本に関連するテーマで課題を設定し、調査を行い、経過報告を行い、レポートにまとめ、発表をします。経過報告に対して、お互いに質問したり、アドバイスをしたりします。その過程で、文献検索、レポートの書き方、発表のしかたなどのさまざまなスキルを身につけます。</p>		
テキスト	<p>未定 2018年度は 坂井豊貴 (2015) 『多数決を疑う 社会的選択理論とは何か』岩波新書。 を読んで、各自レポートを作成しています。</p>		
参考文献	<p>授業の中で適宜指示する。</p>		
成績評価の基準・方法	<p>成績評価の基準 専門書の内容を理解し、形式が整っていて論理的なレポートを作成できた者に単位を授与する。 以下の観点から、SからCまでの成績を与える。専門書を読んで報告する際には、その内容でわからないことがあれば、調べてあわせて報告する。わかりやすい説明をする。質問に回答するために調べる。発言、特に、論理的な質問、発言を高く評価する。レポートに関しては、形式的、論理的完成度で評価する。 成績評価の方法 平常点50%とレポート50%。上記の成績評価の基準によって評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件			
実践的教育	<p>該当しない。</p>		
備考			